

博物館だより

No.232

令和8年3月1日

みやこ町歴史民俗博物館発行
福岡県京都郡みやこ町豊津 1122-13
TEL 0930-33-4666
FAX 0930-33-4667

博物館休館日カレンダー
2026年3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

休館日 ※情報はR8.2.13現在

◆博物館NEWS 令和7年度第40回作品公募文化事業 三重塔まつり少年少女俳句大会の結果について ― 大会概要と今期入賞作品の紹介 ―

京都平野に春の訪れを告げる「みやこ町三重塔まつり」。これを記念する「少年少女俳句大会」も40年目を迎えました。今年みやこ町制20周年も重なり、ダブルで節目の年を迎える大会となりました。今年もたくさんのお応募をいただきました。

・応募総数…六七四六句

(参加児童生徒総数…二八六五人)

・内訳 小学校…二九四三句

中学校…三八〇三句

(うち入賞・入選句…五四句)

ご協力いただきました児童生徒の皆様をはじめ、学校・保護者や協力機関等関係各位に厚くお礼を申し上げます。

例年ご協力いただいています岩井小夜子先生による審査の結果、次の作品が特選句として選ばれました。また、今年みやこ町制20周年記念賞が特別に設けられました。

● 小学校の部

・みやこ町制20周年記念賞

さいがわえきかたつむりみたくわいいな

犀川小一年 なかやまつめ

みやこ町ほたるの里で川遊び

延永小三年 藤丸由梨菜

みやこ町ぶどうなしもおいしいよ

豊津小一年 北村 奏哉

・特選「小宮豊隆賞」

山の中春告鳥が鳴いている

行橋小六年 緒方瑛人志

・特選「三四郎賞」

竹刀もち寒さにまげず面打つ声

南原小六年 貴戸友梨佳

・特選「蓬里雨賞」

ゆきのひはしょうじがたけがふじさんだ

久保小一年 方志 咲良

● 中学校の部

・みやこ町制20周年記念賞

今川に映える桜の並木道

伊良原中三年 内田 理葉

春の夜カッパの里やみやこ町

今元中二年 竹野 友都

田を渡る風にみやこの夏匂う

長峡中一年 眞柄 葵

・特選「小宮豊隆賞」

万緑や遠くかすんだ馬ヶ岳

中京中二年 山田 一輝

・特選「三四郎賞」

初霜や錦陵の地で学ぶ日々

育徳館中一年 吉竹 陸

・特選「蓬里雨賞」

秋の沢雨乞ひ願う水の音

泉中一年 佐藤 旋

これらの句をはじめ入選句は短冊に記し、豊前国分寺跡公園内の梅の枝に吊下げていますので、梅を見兼ねてぜひご覧ください。

◆ 講座・教室・催し物ガイド 3月の歴史講座

【漢詩紀行講座】

3月7日(土) 9時30分〜

【古文書講座】

3月14日(土) 10時〜

【古典かな講座】

3月20日(金・祝) 9時30分〜

【みやこ学講座】

3月28日(土) 10時〜

※日程等変更となる場合があります。

※見学会等は別途ご案内します。

博物館で生涯学習始めませんか？



▲ ガイド活動(学習支援)の様子 「昔の暮らしと道具」学習で子ども達に自身の体験談等も交えながら解説します

1・2月の業務日誌から

1月23日(金)、育徳館中学生120名が来館し、館を利用した総合学習に取り組みました。育徳館は小笠原文庫を所蔵し、歴史に名を留めた人材も多く、身近で充実した学習になったとの感想でした。

2月6日(金)、重要文化財「永沼家住宅」に備え付けの防火設備点検が行われました。こちらも上記同様の点検ですが、火事が多発するこの時期、しっかり機能するかの確認は大切な保守作業です。



▲ 防火設備のうち「放水銃」と呼ばれる設備の点検の様子



▲ 学芸員の解説に学生達は驚きと共に関心を深めたようです

みやこの歴史発見伝 185
 「昭和100年」と
 吉田増蔵 ③

昭和41年から50年まで

和41年から50年は急速な高度経済成長の終焉、それに伴う社会的な弊害が露呈した時代となりました。昭和41年(1966)6月にビートルズが来日し日本武道館公演を行います。同年4月、皆見にナイキ基地が設置され、犀川久富出身で漱石門下のドイツ文学者小宮豊隆が5月3日に82歳で死去します。日本の人口が1億人を突破した昭和42年(1967)10月には吉田茂元首相の国葬が営まれています。同年、3月に新伸哀トネルが開通。川端康成が日本人初のノーベル文学賞を受賞した昭和43年(1968)12月には、3億円事件が発生しています。同年3月に勝山中央公民館が完成。2月には「蔵持の大杉」が県の文化財に指定されます。アメリカのアポロ11号が人類初の月面着陸に成功した昭和44年(1969)5月に東名高速道路が全区間開通します。同年3月に今里町営住宅が完成し、9月には黒田小学校のプールが完成しています。昭和45年(1970)3月に「大阪万博」が開幕し、国内外から約6400万人が来場。同月末には「よど号ハイジャック事件」が発生します。同年3月に豊津中央公民館、犀川小学校校舎が完成しています。また6月には「橋塚古墳」が国の文化財に指定され、8月に諫山小学校のプールが完成します。昭和46

年(1971)7月、東京に「マクドナルド1号店」がオープンし、世界初のカップ麺「カップヌードル」が発売されます。同年7月には久保小学校プール、犀川大熊町営住宅、町民プールが、10月には豊津町役場庁舎が完成しています。昭和47年(1972)2月に札幌で冬季オリンピックが開催され、5月には沖縄返還により「沖縄県」が発足します。また日中国交正常化に伴い中国から贈られたパンタ2頭が上野動物園に到着します。同年3月に犀川中学校校舎、4月に城井小学校校舎が完成。7月には大水害が発生しています。「オイルショック」によりトイレットペーパーを買い占める騒動が全国で発生した昭和48年(1973)11月には関門橋が開通します。同年4月に「綾塚古墳」が国、「扇八幡古墳」が県の文化財に指定され、11月に「堺利彦記念館」が建設されます。昭和49年(1974)4月から6月にかけて東京国立博物館で「モナリザ展」が開催され150万人が観覧しました。10月には佐藤栄作元首相がノーベル平和賞を受賞します。同年、犀川小学校講堂、柳瀬小学校の校舎が完成し、豊前国分寺跡で、初の発掘調査が開始されています。また12月には田川線からSLが姿を消します。昭和50年(1975)3月山陽新幹線の「岡山-博多」間が開通し、東京と博多が線路でつながります。5月にはエリザベス女王夫妻が初来日します。同年1月には行橋市と勝山・豊津・犀川でセンター方式による給食が開始され、5月に犀川町役場庁舎が完成します。6月、荻田町に日産自動車が進出。12月には、谷口工

場団地へ日産関連企業の工場誘致が行われています。

昭和51年から60年まで

昭和51年から60年は日本が技術大国として国際社会へ台頭していく象徴的な時代となりました。ロッキード事件で田中角栄元首相が逮捕された昭和51年(1976)7月にモントリオール五輪が開幕しました。同年2月に「錦陵工業(株)」が操業を開始。3月に下高屋町営住宅団地が完成し、犀川中学校の講堂が完成します。7月には「豊前国分寺跡」が国の文化財に指定されます。テレビ放送が完全カラー化された昭和52年(1977)9月3日に王貞治選手が756号ホームランにより世界新記録を達成し、初の国民栄誉賞を受賞します。同年1月に犀川帆柱の「永沼家住宅」が国の文化財に指定され、4月に「勝山プレス工業(株)」が操業を開始します。10月に葉山嘉樹文学碑が落成。11月には行橋市外5ヶ町清掃施設組合が設立されます。東京池袋に「サンシャイン60」が開業した昭和53年(1978)、福岡で大湯水が発生し、翌年3月まで287日間の給水制限が実施されます。同年3月、豊津出身のシンガーソングライター永井龍雲が「想い」でデビューします。また「杖道」の発展・普及に努めた犀川出身の武道家「清水隆次」が6月22日に81歳で死去します。7月には航空自衛隊築城基地にF4ファ

ントム戦闘機が配備されます。「ウォークマン」が発売され大ヒット商品となった昭和54年(1979)1月には初の大学共通一次試験が実施されます。また4月に「機動戦士ガンダム」の放送がはじまり、プラモデルが大流行します。同年2月に城井小学校講堂が完成。6月に集中豪雨による大水害が発生します。10月には行橋京都学校給食第2センターが完成。昭和55年(1980)5月、黒澤明監督の「影武者」がカンヌ映画祭でグランプリを受賞します。この年「ルービックキューブ」が大流行し、北九州市に本社があるOTTOから「ウォシュレット」が発売されています。同年3月には豊津中学校のプールが建設され、「彦徳甲塚古墳」が県の文化財に指定されます。6月に犀川保育所、蛇刈キャンプ場が完成します。昭和56年(1981)10月に福井謙一がノーベル化学賞を受賞。同年、犀川では帆柱製茶工場、伊良原中学校校舎が完成します。昭和57年(1982)2月8日東京都のホテルニュージャパンで発生した火災により33人が死亡し、翌日、羽田沖で日航機が墜落します。同年3月には黒田小学校の体育館建設が行われ、7

月に犀川B&G海洋センター、体育館、プールが完成しています。昭和58年(1983)5月日本海中部地震(M7.7)の津波により104名、9月1日には大韓航空機の墜落により269名が犠牲になりました。また4月に連続テレビ小説「おしん」の放送が開始され、7月に家庭用ゲーム機「ファミリーコンピュータ」が発売されています。同年3月に「木井神社のイチイガシ」「木井馬場のムクノキ」が県の文化財に指定され、5月、修学旅行で捧げた千羽鶴が縁となり、鏡畑小学校と広島市の被爆者・福田安次さんとの交流が始まりました。この交流は、のちに犀川小学校への被爆エノキ二世植樹へとつながります。4月には勝山町役場新庁舎(現在のみやこ町役場本庁舎)の建設工事に着手。12月には味見トネルが開通します。昭和59年(1984)元旦から新紙幣が発行され、7月にロサンゼルス五輪が開幕。10月7日には「グリコ・森永事件」が発生します。またオーストラリアから贈られたコアラ6頭が10月に初上陸しています。同年4月に勝山町役場新庁舎で執務を開始。8月にB&G豊津海洋センター、犀川町民野球場が完成します。また豊前国府跡で初めて発掘調査が始まりました。昭和60年(1985)3月に「つくば万博」が開幕し、8月には日航機墜落事故により520人が犠牲になりました。同年、豊前国分寺跡の整備工事が始まり、豊津高等学校(現在の育徳館高等学校)では錦陵同窓会によって小宮豊隆文学碑が建立されました。碑の周辺庭園は「三四郎の森」と名付けられました。(井上信隆)



修復前の豊前国分寺三重塔 (昭和55年頃)